

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム キートス南八幡

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 5 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	職員個々の現状を把握し、具体的な個別の業務目標を話し合いの中で設定するためにも必要であり、メンタルヘルスのフォローにもつながる管理者と職員との定期的な職員面談が実施できていない。	個別での面談を通じて職員個々の思いや課題を把握し、その中で設定した具体的な目標の達成を目指すことで職員が仕事に対してやりがいや達成感を味わえる職場作りに取り組む。	管理者との個別面談期間を設け、事前に作成した個人の目標や心身状況等を記した自己評価アンケートをもとに、個人にとっての働きやすさを探ると共に業務における短期目標、中期目標を設定する。	12ヶ月
2	33	暮らし慣れた当施設での終末を利用者様、ご家族様に希望していただけた場合を想定してはいるものの、職員全体としてその時に対するスキルや考え方の共有についてはまだまだ課題がある。	安心して暮らしていただける施設、終末を迎える時にお看取りまで寄り添える施設を目指し、協力医療機関との連携を深める中で、ご家族様に信頼していただける体制を構築していきたい。	事前のご家族様意向確認に必要な施設独自の書類の整備、医療的視点としての訪問看護との情報共有、終末期特有のケア方法の事前検討、現在は不十分である食形態の工夫等を一つ一つ実現し具体化する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。